

無差別級で「銅」

世界柔道2010 鈴木桂治選手 復活

大外刈りで一本勝ちを決める鈴木選手(3位決定戦)



9月9日から13日まで東京・代々木第1体育館で開かれた世界柔道2010の最終日、男子無差別級に出場した鈴木桂治選手(体育学部講師)は、銅メダルを獲得した。初戦からキレのある技で次々と一本勝ちし、順調に勝ち進む鈴木選手。得意の足技も活き、4回

戦ではキューバのブライソン選手に内股で快勝すると、準々決勝では中国の王皓選手が倒れ込んだところをすかさず三角絞で一本勝ちした。鈴木選手は最終日の無差別級に100kg超級で出場したが、引退も覚悟して臨んだと語り、メダルは取れたが、自分と選手権出場に向け、練習に励んでいる。

柔道 2選手が「学生王者」に

柔道の全日本学生体重別選手権大会が10月9、10日に東京・日本武道館で開催された。本学からは男子66kg級に出場した石本克彦選手(体1年)と村和也選手(体3年)と

プロダンサー・岡政宏さん 「25歳までにファイナリストに」

華やかな衣装に身を包んだ男女が、フロアで軽やかに踊る社交ダンス。競技会では人々が華麗にステップを踏み、完成度を競い合う。岡政宏さんは、25歳までにファイナリストに挑戦したいと語る。

文武両道 着実に実績

文武両道の実績を積み重ねる学生たちの姿が、本学の誇りとなっている。

堤雄司選手が3連覇

日本学生陸上対校選手権 円盤投げで大会新記録を出した。優勝、3連覇を達成した。堤雄司選手は連覇に向けての重圧を感じながらも、「自分を勝たなければならぬ」と意気込みを語った。

プロダンサー・岡政宏さん 「文武両道」

文武両道の実績を積み重ねる学生たちの姿が、本学の誇りとなっている。

着実に実績

文武両道の実績を積み重ねる学生たちの姿が、本学の誇りとなっている。

箱根駅伝 予選会突破ならず

第87回東京箱根間往復大学駅伝競走の予選会が10月16日、東京都立川市で開催された。36大学中、上位9校までが本選に出場したが、本学は14位で、本選への出場を逃した。

五十嵐涼亮選手「金」

ユース五輪柔道で50kg級に出場し、見事金メダルを獲得した。五十嵐涼亮選手は、柔道界の新星として注目を浴びている。

チェンマイ大に寄付

本学柔道部OBの藤田光明文部職員が、チェンマイ大学に柔道部を寄付した。

新体操 2位

全日本学生新体操選手権大会が8月16、17日、青森県・青い森アリーナで開催された。本学男子新体操は青森大学に次いで2位となった。

高校総体柔道 10回目の優勝

平成22年度全国高等学校柔道大会が10月17、18日、東京都立川市で開催された。本学男子柔道は10回目の優勝を達成した。

ドイツ選手権 右代啓祐選手が2位

陸上のドイツ選手権で右代啓祐選手が2位となった。右代選手は、走り高飛びで2位66cmを記録し、自己ベストを更新した。

5地点の本学チーム

柔道の全日本学生体重別選手権大会で、本学チームが5つのポイントを獲得した。

文芸両道

文芸両道の実績を積み重ねる学生たちの姿が、本学の誇りとなっている。

活躍するスポーツ

活躍するスポーツ選手たちの活躍が、本学の栄光となっている。

国士館大学は、「東京マラソン2011」に協力しています。本学は、社会貢献の一環として、東京マラソン2011に協力しています。ボランティア活動を通じて、ランナーをサポートし、大会の成功に貢献しています。